

【経済・経営研究科博士後期課程：経営組織】

問題（1）

【出題の意図】

組織構造の集約的3次元の1つである公式化次元について、その基本的な知識を把握しているかどうかを問うとともに、比較的新しい話題であるナッジのうち物的な仕掛けが、似た機能を果たしているとして説明できるかどうかを問う出題。

【解答の要点】※以下のことにつき、より詳しく記述されているか。

- ・ 組織構造の集約的3次元
- ・ 組織構造の公式化次元；組織における規則化の程度、規則の重要性
- ・ 公式化次元の測定尺度；課業の規則化の程度、規則の遵守度
- ・ 組織成員の行動のばらつきを減らす、その結果として標準化の達成。さらに予測可能性の向上。
- ・ 物的な仕掛けが、規則を用いずに、人々の行動を誘導すること。標準化へとつながること。
- ・ 上記の事柄について、適宜具体例を用いた説明

問題（2）

【出題の意図】

リーダーシップのSL理論およびリーダーシップの代替物アプローチについて、その基本的な知識を把握しているかどうかを問うとともに、両者の接続可能性について適切な説明ができるかどうかを問う出題。

【解答の要点】※以下のことにつき、より詳しく記述されているか。

- ・ SL理論はリーダーシップの条件適合理論の一つ
- ・ 部下の成熟度4段階と、それぞれに対応する適合的リーダーシップ・スタイル
- ・ リーダーシップの代替物の例を数個以上挙げる。それぞれにつき、どのようなリーダーシップ行動を代替しているか。
- ・ SL理論のいう4種類のリーダーシップ・スタイルのうち2つ以上のそれぞれについて、代替物による代替可能性が高そうなリーダーシップ行動の指摘